

【8月13～14日千葉県の大豪雨の際の支区内教会等の被災状況について】

本年8月13～14日にかけて千葉県を襲った線状降水帯による豪雨に関して、報道等によって多くの皆様からご心配をいただき、また、お問い合わせをいただいております。千葉支区として、豪雨直後より各分区を通して被災状況の把握をいたしました。現在もなお、継続的に把握に努めておりますが現時点での被災状況を主として教会・伝道所の被害についてお知らせいたします。

・千葉本町教会 床上浸水により礼拝堂の会衆席の半分程度と隣接するロビーが浸水。会衆席半分は現在も使用できない状況です。また、雨漏も数か所みられ、礼拝用の布（ピルピットカバー）が汚損しています。関係幼稚園舎、学童施設の建物の被害はありません。

・大網伝道所 床下浸水と雨漏りにより、礼拝堂後部の物置、トイレなどが汚損しました。旧牧師館も同様で本などが水浸しになりました。8月25日に支区社会部を中心に清掃、片づけを行いました。

なお、外房線と道路の寸断により牧師が通うことができず礼拝を2度ほど休みました。

・上総大原教会 会堂の損傷はありませんでしたが、外房線が不通となり、牧師がレンタカーを使用して礼拝に臨みました。

そのほか、支区内の二人の牧師の自家用車が水没し特におひとりは使用できなくなりました。

なお、教会員をはじめ多くの方々が、今なお不自由な状況のなかで過ごされています。また、尊い命が犠牲になられた市民がおいでです。天来の慰めを祈ります。

献金送金先 郵便振替口座 00170-5-172720
名 義 日本基督教団 東京教区 千葉支区